

# 会計システム専門監査人部会 活動報告

システム監査学会  
会計システム専門監査人部会

発表者：平塚康哲

2018年 6月 8日



All Rights Reserved, Copyright Japan Society for Systems Audits 2018

# 発表テーマ

## 会計監査とシステム監査の関わりについて The trend of audit

発表者 平塚康哲



All Rights Reserved, Copyright Japan Society for Systems Audits 2018

1

# 会計システム専門監査人部会とは

会計システム専門監査人は、会計システムに関する専門知識を保有し、会計情報の不正等を指摘できる技量と知見を有する監査人として認定された事を示す資格です。これは、実務上、会計監査において、内部統制監査の支援をするため、IT統制上の観点から財務報告の適正性について監査人に意見を述べる事ができるという事になります。

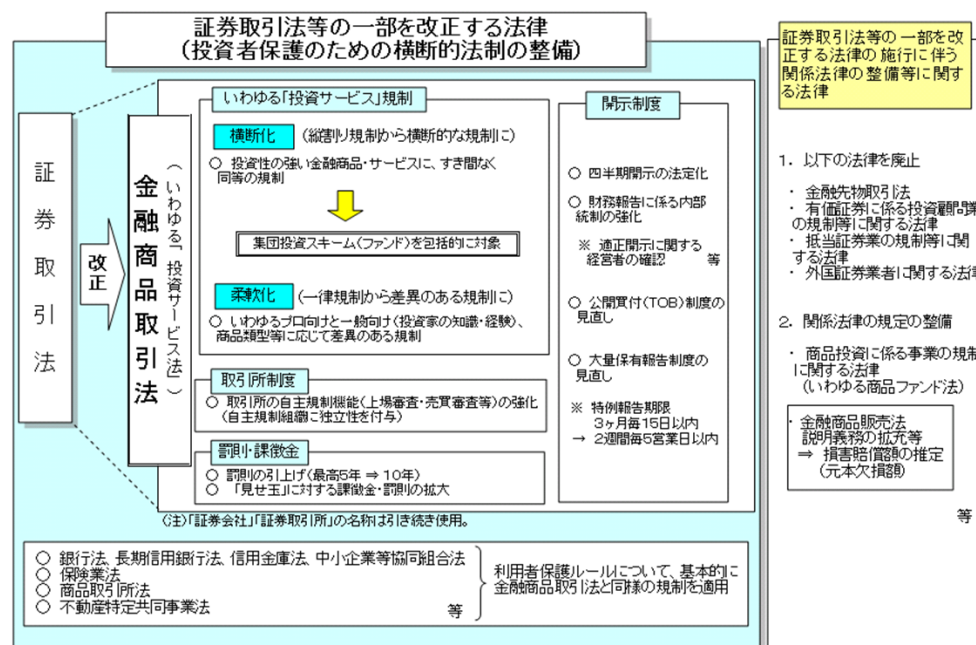
これまでに、会計システム専門監査人が使用する目的で「会計システム監査実施ガイド」の作成、実践的な会計システムのシステム監査を行う事を目指し「SAP ERPの業務処理統制の実際的例の研究」における成果物の作成を行って来ました。

# 金融商品取引法(J-SOX)について

金融商品取引法の具体的な内容は、大きく分けて、

- (1) 投資性の強い金融商品に対する横断的な投資者保護法制(いわゆる投資サービス法制)の構築
- (2) 開示制度の拡充
- (3) 取引所の自主規制機能の強化
- (4) 不公正取引等への厳正な対応の4つの柱からなっている。

(出典:金融庁HPから)



# 会計監査におけるIT内部統制

J-SOXが施行されてから、内部統制を行う事が必須になった



内部統制を行う上では、ITによって行われる会計処理において  
統制を行う必要が出て来た



IT内部統制の確立

# IT内部統制とシステム監査

IT内部統制が重要になる



ITで行った事は、すべて正しい???



システム監査自体は、会計監査の主要要件ではないが、IT内部統制が確実に  
行われている事を示すためには、システム監査が必要

# 企業におけるシステム監査の現状

- ✓ 現状としては、企業等が会計監査の一環でシステム監査を行う事はほとんどしない
- ✓ 業務監査等として、定期的に行われているのが通例
- ✓ 総合すれば、システム監査がIT内部統制を保証する様にも見えるが、監査視点が異なるのであれば、有効とは考えられない
- ✓ システム監査の位置付けを、確実にIT内部統制の有効性立証の根拠となる様に行うべき

## 会計システム専門監査人の役割の変化

会計システム専門監査人の発足当時と現在では社会環境が変化している

企業におけるITの重要性増加→必須の環境変化への対応が求められている

監査手法として、IT化(AIの利用)への取り組みも進んでいる

役割が変化していると考えべき

これまでに、専門監査人としての役割を具体的に示したガイドや、ERPにおける実践的IT内部統制についての研鑽等を部会活動として行って来た

今後の活動を考える上で、環境変化やこれからの監査方法等の情報収集等を行って行く



# 専門監査人制度の变革

学会としても、専門監査人制度自体が变革時期にあると考え、検討を重ねている

今後、制度規約等の変更がされる可能性がある

より社会に貢献できる人材の育成、輩出を目指す

# 会計システム専門監査人部会 活動報告

ご清聴ありがとうございました

システム監査学会  
会計システム専門監査人部会



All Rights Reserved, Copyright Japan Society for Systems Audits 2087